

## 輸 送 動 向 に つ い て ( 3 月 分 )

平成 2 1 年 4 月

### 1 . 輸 送 概 況

今月は、中旬に日本海縦貫線での強風による輸送障害が発生し、月全体で高速貨 7 本が運休したが、大きな輸送障害もなく、比較的安定した輸送状況であった。

荷動きについては、下旬に引越荷物の出荷が強勢になったものの、景気の低迷が続く中、多くの製造業で在庫圧縮に向けた大幅な減産体制が継続されたことにより、前月に続き極めて低調なものとなった。

品目別に見ると、コンテナ貨物では、自動車部品のほか、化学工業品、化学薬品、紙・パルプなどすべての品目が前年を下回り、全体では前年比 80.9%となった。自動車部品、化学工業品、化学薬品、紙・パルプは在庫圧縮に向けた減産体制の強化継続により、前年を大きく下回った。

車扱貨物では、石油、セメント・石灰石などすべての品目が前年を下回り、全体では前年比 85.7%となった。石油については、前年 3 月の暫定税率の期限切れを見越した買い控えによる反動で揮発油が前年を上回ったものの、重油は生産活動の低迷の影響を受けて減送となり、全体では前年を下回った。セメント・石灰石は建築需要の低迷等により減送となった。

### 2 . 輸 送 実 績

( 単 位 : 千 ト ン , % )

種別 扱別	月 計		前年比	年度累計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,755	2,169	80.9%	22,179	23,417	94.7%
車 扱	958	1,118	85.7%	10,905	12,783	85.3%

### 3 . 品 目 別 輸 送 実 績 表

( 単 位 : 千 ト ン , % )

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	177	204	-27	86.8%
	化学工業品	143	199	-56	71.9%
	化学薬品	107	148	-41	72.3%
	食料工業品	276	288	-12	95.8%
	紙・パルプ	256	340	-84	75.3%
	他工業品	116	160	-44	72.5%
	積合せ貨物	212	235	-23	90.2%
	自動車部品	42	82	-40	51.2%
	家電・情報機器	33	38	-5	86.8%
	エコ関連物資	31	33	-2	93.9%
	その他	362	442	-80	81.9%
	コンテナ計	1,755	2,169	-414	80.9%
車 扱	石油	679	732	-53	92.7%
	セメント・石灰石	96	140	-44	68.3%
	車 両	106	124	-18	85.7%
	その他	77	122	-45	63.4%
	車 扱 計	958	1,118	-160	85.7%

( 車 扱 の 品 目 別 輸 送 量 は 社 線 発 送 ト ン 数 も 含 む 数 値 、 本 年 は 速 報 値 、 前 年 は 確 報 値 )